



菊高だより

校訓：「汗と夢」 教育方針：「道德性の陶冶、真理の探究、心身の錬磨」

発行所：熊本県立菊池高等学校
発行責任者：校長 古閑正治
編集者：総務部広報係
題字：芸術科（書道） 宮原公典

〒861-1331 熊本県菊池市隈府1332-1
TEL 0968-25-3175 FAX 0968-25-5758
ホームページ <http://www.higo.ed.jp/sh/kikuchih/>
保護者向け携帯サイト <http://ezuko.higo.ed.jp/hogosya/>



『大成功』 菊翔祭文化の部

■菊翔祭文化の部

十月二日(土)に、「百華繚乱(我が今、咲き誇るとき)」をテーマに掲げ、菊翔祭文化の部が行われました。

本年度は、野外にステージを設け、また体育館やトレーニングルームにも発表の場を設け、さらに観覧者ができるだけスムーズに観覧することができるよう会場を配置するなど、生徒会が工夫を凝らした文化の部となりました。また、震災で停滞ムードの日本をみんまで盛り上げていく意味も込めて、菊池市民広場にある菊池武光公騎馬像の巨大モザイクアート(四・五m×五m)を、二年生全員で共同制作し、屋上から展示しました。本年度も外部から多くの方々に来校して頂き、また生徒たちは達成感と一体感を得ることができ、文化の部を大成功に終わらせることができました。



文化の部参加団体

- クラス
 - 1年1組 お化け屋敷
 - 1年2組 お化け屋敷
 - 1年3組 バルーンアート
 - 1年4組 プラネタリウム
 - 1年5組 モザイクアート
 - 1年6組 迷路
 - 1年7組 食バザー
 - 1年8組 食バザー
 - 2年1組 フェアトレード
 - 2年2組 休憩室、ビデオ上映
 - 2年3組 写真展、バザー
 - 2年4組 食バザー
 - 2年5組 色紙アート、ビームライフル
 - 2年6組 食バザー
 - 2年7組 ダンス発表
 - 3年生商業科課題研究 菊高ショップ
 - 音楽選択者 ステージ発表

■共同制作

- 1、2年生 巨大モザイクアート

■委員会

- 保健委員会 ステージ発表
- 代議委員会 菊高生の主張
- 体育委員会 菊翔祭体育の部写真展
- 図書委員会 ポップアップカード販売
- 家庭クラブ委員会 食バザー

■部活動・同好会

- 吹奏楽部 ステージ発表
- 生物部 展示
- 美術部 展示
- 書道部 展示
- 写真部 展示
- 食物部 食バザー
- 茶道部 お点前
- 華道部 展示
- 地学部 不思議な鉱物展
- 図書文芸部 展示、配布
- 社会同好会 パネル展示
- 音楽同好会 ステージ発表
- ボクシング部 物品バザー

■有志

- Furby ダンス
- KODA5 ダンス
- 夢人 歌
- 微女軍団☆KMTII ダンス
- ミックスチューチュ130% バンド
- 音楽同好会 バンド
- マイケルのダンス ダンス
- RS2+α ダンス
- 文化祭で踊る程度の能力 ダンス
- 生徒会執行部

■育友会、職員

- 育友会 食バザー
- 職員 展示



『大成功の裏には、生徒会の尽力あり』

文化の部を終えて

■生徒会文化部長 二年 古賀恵一

私が菊翔祭文化の部を計画するにあたって目標としたことは、「昨年より面白く、地域の人も楽しめる文化の部」でした。そのために、育友会の方々とのお話を聞き、野外ステージの設定について話し合ったり、生徒会の仲間と共に近隣の方々に騒音を立ててしまつことに對しての許可を頂くため、文書とポケットティッシュの配布を行いました。また、近くのお店にポスターを貼らせて頂いたりもしました。さらに、他校にもポスターを送りました。

生徒会のメンバーも、若干集まりは悪いものの、協力して放課後夜遅くまで仕事をしていました。準備をやり始めるのが遅く、動きが悪かったせいで、本番当日まで本場にギリギリの切羽詰まった状況が続いており、とても大変でした。本番前日もクラスの仕事をやらす、ずっと生徒会室に籠もってスライドショーの制作にあたっていたような状態でした。そして、本番当日になり、朝六時半から学校に行き、作業をし、それによろやく文化の部を迎えることができました。

残念ながら自分らは、部活動の大会へ出場しなければならなかったのですが、当日は、前半の挨拶しかできませんでしたが、そのため文化の部がきちんとスムーズに行われたのか、また皆が楽しめたのかを確認することができなかつたことが本場に悔しいと思えました。

最後に、今年度の菊翔祭文化の部に多くの人が賛同し、協力して下さいましたことに本当に感謝しています。

九州大会に参加して

■水泳部

一年 池田卓矢
私たちが水泳部男子五名、女子二名は、十月八日(土)、九日(日)に佐賀県立総合運動場水泳場で行われた第七回末広杯全九州高等学校選手権新人水泳競技大会に出場してきました。

アップブール、待機場所ともに野外という過酷な条件の下での大会でしたが、部員全員が自己ベストを目指してフリーリレー、メドレーリレー、そして個人種目に挑戦しました。

初めての九州大会で緊張したせいか、男子フリーリレー、メドレーリレーともに九月にアクアドームで行われた新人戦大会のタイムを上回ることができませんでした。が、一致団結して最後まで諦めず、それぞれの選手が実力を発揮できたと思います。

個人種目の方では、男子五〇m平泳ぎで予選八位という成績を収めることができました。決勝に進むためには同タイムの選手とくじ引き抽選をしなければならず、結果は惜しくも決勝進出を果せませんでした。しかし、〇・四三秒自己ベストを更新できたので満足しています。トップ選手の泳ぎを研究して、次こそは入賞を果たしたいと思っています。

この大会で応援して頂いた多くの方々、顧問の先生方、保護者の方々、そして水泳部に感謝をし、これから先も水泳部員みんなと一緒に成績を残せるように日々の練習に力を入れて頑張っていきたいと思っています。

これからも応援よろしくお願ひします。



メンバー全員で大会会場にて記念撮影

九州大会に参加して

■ボート部

二年 石井新之介

私達ボート部の男子舵手付きクオドルプル(※)は、十一月五日、六日に菊池市斑鳩(はんじやく)湖ボートコースで行われた全国高校選抜九州地区予選に出場しました。十月に行われたこの大会へ繋がる熊本県下大会では、皆で協力し合っ、工夫しながら練習を頑張ったから挑みました。そして準優勝を勝ち取りました。しかしその時に私は、腰を痛めてしまい、九州地区予選には代わりに一年生の前田君が出場することになりました。試合前ギリギリでのメンバー変更だったので練習を十分にはできないまま、九州地区予選に臨むことになりました。九州地区予選一日目の予選レースでは勝つて、敗者復活戦に回りましたが、敗者復活戦では三位に入り、準決勝に進出することができました。ただ、私の代わりに出場してくれた前田君は、大会の少し前まで怪我をしていました。無理をさせてしまったことで怪我が再発してしまいました。そのため、皆で話し合っ、これ以上彼に無理をさせるわけにはいかないので、準決勝は棄権することに決めました。この大会を通して、一人欠けしてしまっただけでメンバー全員に迷惑をかけてしまったことが分かりました。だから、次の大会に向けて怪我を治して、全員の体調が万全の状態で大大会に臨めるようにしていきたいと思っています。今回の悔しい思いを胸に、メンバー全員でこれまで以上に協力し合っ、練習していきたいと思っています。



男子舵手付きクオドルプルのメンバー

安い、安全、美味しい

■菊高ショップ店長

商業科三年 上野将太

私たちが課題研究販売実習班は、男子八人、女子六人、計十四人で菊高ショップを経営しています。私たちは、お客様に店内で気軽にお買い物を楽しんでいただくように、家族の様な感覚で会話ができる環境作りを取り組んでいます。また、大切なお客様に失礼が無いように意識し、高校生らしく大きな声で挨拶をすることも取り組んでいます。

ここで店長である私が、菊高ショップのおすすめ商品を紹介いたします。最初は、鹿児島県立鶴翔高校の「豚味噌」です。次は、疲れているときに効く、青森県立柏木農業高校の「スッポン味噌」です。この二つの商品は高校実習商品で、毎年仕入れている売れ筋の商品です。そして今年、海産物もおすすめ。その中の売れ筋上位二つを紹介いたします。一つ目は、「茎わかめ」です。茎わかめは、塩抜きをしてお酢に漬ける食べ方が人気の商品です。二つ目は、お買い得の「ごろも芽かぶつ子」です。この商品は、ご飯に直接かけて口にかき込むように食べる商品で、毎年すぐに売り切れになっています。ぜひこの大人気商品でもあります。

毎回、JA熊本山鹿青果市場から新鮮な野菜を仕入れています。野菜は、菊高ショップでも売りが上位を占めるほどの人気商品です。どこよりも安く、安

全で、美味しいものをたくさん仕入れていきます。

最後に、菊高ショップで取り扱っているフェアトレード商品について紹介します。フェアトレード商品とは、生産者や労働者から対等な取引で仕入れた輸入品のことです。商品の中には、革財布や小銭入れ、洗剤といったものを多く仕入れています。

菊高ショップは、幅広い商品を仕入れ、地域の方々への感謝の気持ちや近隣の商店街の活性化に、自分たちも一役買いたいという気持ちから、四年前に始めたお店です。私たちは地域密着を大きな課題としています。これからも地域密着という素晴らしいお店にできるように日々精進して頑張っていきたいと思っています。

木を育てる

■二年生育友会林体験学習

十一月十一日(金)、二学年による菊池高校育友会林体験学習が行われました。国道から育友会林へ



クラス対抗丸太切り大会の様子

と続く約3kmの道のりを徒歩で登りましたが、その時点で皆息切れしていました。到着し、全体でのミーティングが行われ、各クラス別に割り当てられた場所で雑木除去や枝打ちが行われました。当日は雨と予報されましたが、降っても小雨程度であったため、予定より早めに作業が進行していき、屋敷を取った後は、クラス対抗丸太切り大会が行われました。直径二十cm程度の丸太を男女各五名ずつ、一人一枚株を切り落としていき、タイムの速さを競いました。女子優勝は一組、準優勝は五組、男子も優勝は一組、準優勝は五組でした。先生チームも参加しましたが、後半疲れが見え最下位でした。大自然の中での屋敷のお弁当と豚汁がとても美味しく、楽しい体験学習でした。

エコな暮らし

■環境教育講演会

十月七日(金)に、くまもと温暖化対策センター理事長の宮原美智子さんを講師に迎えて、環境教育講演会が行われました。

講演では、エネルギーや食糧の問題で、意外と私たちが知らないことを紹介して頂き、そのことに対して私たちができる取り組みを具体的に教えて頂きました。そして菊高生へ、「自分たちの地域は自分たちで守り、自分たちで変えていくこと、自分たちで自分たちの歴史をつくっていくこと」、「菊池高校で行ったエコ活動を発信し、地域へ貢献していくこと」をメッセージとして話されました。

ダメ、絶対

■薬物乱用防止講演会

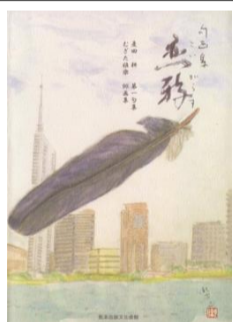
十月二六日(水)に、菊池警察署より講師を招き、高校生に薬物乱用の恐ろしさを正しく理解し、薬物乱用防止に努めてもらうための講演会が行われました。

講演では、薬物を乱用すると人が人としての生活を営むことができなくなり、最悪死に至ることや、それが原因で起きた犯罪により周りの人や社会にも迷惑をかけてしまうことなどの話がありました。また、元薬物乱用者の手記が紹介され、そこには、一度薬物に手を出したら一度と元の生活に戻れず、苦しみ続けなければならないことが綴られていました。

先生が本を出版

■国語科 麦田先生

国語科の麦田雅弘先生が、句画集「恋鴉(こいがらす)」を出版されました。この本は、日本俳人協会会員でもある麦田先生が、本格的に俳句を作り始めて丁度一万句となったことを節目として出版されました。この句画集には、その中から選ばれた三、四百数十の俳句と俳画(俳句に絵を添えた作品)随筆が収められています。



「恋鴉」は、菊高の図書館にもあります。

走れメロス

■演劇鑑賞

十月二一日(金)に本校体育館に於いて演劇鑑賞が行われました。

今回の演劇鑑賞では、秋田県を拠点としている劇団わらび座の「パフォーミングバンド「響」」による「走れメロス」が上演されました。「響」の「走れメロス」は、一般的な劇とは趣向が違い、出演者が和洋楽器の演奏を歌やダンスで魅せるパフォーマンスライブでした。この日は菊池祭文化の部前日(準備日)ということもあり、生徒たちにとっては、感性を高めることができた期間となりました。



正しい知識を

■性教育講演会

十一月九日(水)に、講師に地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センターの岩室紳也先生を迎え、「思春期のこころと性」という演題で講演をして頂きました。

様々な性に関する実例を交えながら、AIDS、性感染症、思春期の男女の心と体の特徴や違いなどについて、とても分かりやすく話して頂きました。また、性に関するトラブルに巻き込まれないためには正しい知識とコミュニケーション能力が必要という話や、コンドームの正しい装着方法などについての話もありました。

岩室先生のHPには、今回の講演内容よりもさらに詳しく、より多くの情報が掲載されています。是非一度閲覧して、正しい知識と情報を得てください。

※岩室先生のHPは<http://manuro.jp/>

俳句大会入賞!

■第19回汀女顕彰俳句大会

特選

- 1年 小山奈津実 「きらきらと光る水面に蝉時雨」
 - 1年 竹村英莉 「あめんぼうすまして歩けば空の上」
- 実行委員会賞
- 1年 森 友李夏 「懐かしきことと言ひ訳水遊び」

※汀女顕彰俳句大会とは、熊本市出身の俳人小村汀女さんをしのび毎年開催されている俳句大会です。

おめでとう!

■2学期前半各種大会受賞者

平成23年度前期写真コンテスト
入選 2年 阪梨 麗 (写真部)

第5回環境フォトコンテスト わたしのまちの〇と×・熊本高校の部 銅賞 2年 阪梨 麗 (写真部)

第66回県展
デザイン部 入選 (3作品) 3年 鈴木沙彩 (美術部)

第23回熊本県高等学校競漕大会
男子舵手付きクオドルプル 2位
2年 中川、宮崎、高宗、石井、1年 河津 (ボート部)

第10回全日本女子ボクシング競技大会熊本県予選
軽量級 1位 1年 小林奈津美 (ボクシング部)、
軽中量級 2位 1年 岸 春圭 (ボクシング部)、
中量級 1位 1年 山瀬みゆき (ボクシング部)
※小林さん、山瀬さんは全国大会に出場

第19回汀女顕彰俳句大会
特選 1年 小山奈津実、竹村英莉
実行委員会賞 1年 森 友李夏
入選 1年 後藤寛貴、上田隼平、田中紗季
佳作 1年 松岡梨永、加藤 有、坂本 涼、三苫由紀、古川ゆり乃、富田愛莉、3年 坂田千明